

(案)

日本化粧品工業連合会表示名称作成ガイドライン

(平成13年12月12日)

日本化粧品工業連合会

日本化粧品工業連合会表示名称作成ガイドライン目次

日本化粧品工業連合会表示名称作成ガイドライン	1
. 目的	1
. 用語	1
- 1 . 表示名称	1
- 2 . 表示名称リスト	1
- 3 . INCI 名	1
. 表示名称	1
- 1 . 翻訳の方法	1
- 2 . 音訳の方法	2
- 3 . 元素記号及び略号	3
- 4 . 表示名称に用いる文字	4
- 5 . 連続する略号と元素記号の取扱い	4
- 6 . 括弧およびスラッシュを使用する表示名称	4
附 則	5
I . 表示別名称	5
. 製品への表記について	5
- 1 . 元素記号及び略号	5
- 2 . 「オクチル」及び「オクタン酸」の語	5
. CTFA の INC への申し入れ	5

日本化粧品工業連合会表示名称作成ガイドライン

. 目的

本ガイドラインは、化粧品の全成分表示に用いる表示名称作成のためのガイドラインである。

. 用語

- 1 . 表示名称

「表示名称」とは、日本化粧品工業連合会（以下「粧工連」と略。）が定めた化粧品の全成分表示に用いる成分の名称である。

- 2 . 表示名称リスト

「表示名称リスト」とは、平成13年3月6日付医薬発第163号・医薬監麻発第220号厚生労働省医薬局審査管理課長並びに同監視指導・麻薬対策課長連名通知「化粧品の全成分表示の表示方法等について」の記の1の(1)に示されている「日本化粧品工業連合会作成の『化粧品の成分表示名称リスト』」に相当するものである。

- 3 . INCI名

「INCI名」とは、Cosmetic, Toiletry, and Fragrance Association（米国化粧品工業会。以下「CTFA」と略）の International Nomenclature Committee（国際命名法委員会。以下「INC」と略）において International Nomenclature of Cosmetic Ingredient（化粧品原料国際命名法。以下「INCI」と略。）にしたがって作成された化粧品成分の国際的表示名称である。

. 表示名称

表示名称は、対応する INCI 名を - 1 . に基づき翻訳して作成するが、対応する INCI 名が化学名でない場合は - 2 . に基づき音訳して作成することを原則とする。

ただし、 - 3 . 元素記号及び略号に定めた英名及び INCI 名に該当する場合は、これらに対応する元素記号及び略号を用いて作成する。

- 1 . 翻訳の方法

INCI 名を化学辞典に用いられている用語等に基づいて翻訳するが、その際下記の 1 . ~ 4 . に該当する場合は、これらにしたがって表示名称を作成する。

1 . 植物由来成分、発酵産生物及び培養物については、次の考え方に基づき名称を作成する。

(1) 植物由来成分

表示名称に採用する植物名は、図鑑、事典等で確認できる名称を用い、原則と

して次の順位にしたがって作成する。

- ・第一順位： 和名
- ・第二順位： 英名
- ・第三順位： 学名（属・種までを音訳）

(2) 発酵産生物及び培養物

「Ferment」に対応する翻訳として、原則として発酵物（発酵液）又は培養物（培養液）の語句を用いて作成するが、その選択の基準は次のとおりとする。

- ・発酵物：細菌や酵母のような微生物を基質に作用させた結果得られる発酵液から、乾燥、抽出等によって得られるもの。
- ・培養物：ある特定の微生物を得るために培養して得られた菌液やろ過物。

2. 次の語句については、ICID（International Cosmetic Ingredient Dictionary and Handbook）8版のNomenclature Conventionsにならい、翻訳せずに音訳する。

(1) グリセリズ

「グリセリンエステルのうち、モノ、ジ又はトリエステルの混合物」を意味するところの「glycerides」の語句は、「グリセリズ」と音訳する。

(2) アクリレーツ

「アクリル酸、メタクリル酸又はそれらのアルキルエステルの中から選ばれる1種以上のモノマーであって、そのアルキル基の炭素数が4以下のもの」を意味するところの「acrylates」の語句は、「アクリレーツ」と音訳する。

3. 一般に、酸とアルコールのエステルは、そのエステルを構成する酸、次に構成するアルコールの順に組み合わせ、「エステル」の語は省略して作成することを原則とするが、官能基としての性質を残していると考えられる酸については、名称の後半に置く。

4. 有機合成色素のうち、医薬品等に使用することができるタール色素を定める省令（昭和41年厚生省令第30号）等で定める有機合成色素の表示名称は、次のように作成する。

省令に記載された名称	表示名称
赤色2号及びそのアルミニウムレーキ	赤2

- 2. 音訳の方法

音訳は、原則として、平成3年5月2日付薬新薬第23号厚生省薬務局新医薬品課長通知を参考とした次の音訳法則により作成する。ただし、略号については、音訳せずに、そのままアルファベットで作成する。

1. 原則として、すべての文字を省略することなく音訳するものとする。ただし、末尾のeは、酵素の場合を除き、一般にこれを音訳しないものとする。

2. 原則として、子音の次の母音は、当該子音と組み合わせて音訳するものとする。
3. 2以外の場合は、原則として一文字毎に音訳するものとする。ただし、ch、ph、qu、th は、それぞれ一つの子音とみなし、また、同一又は類似の発音の子音が重なった場合は、一つの子音と見なすことがある。
4. 2及び3にかかわらず母音が2つ以上連続する場合のうち ae、oe、はそれぞれ e とみなして音訳するほか、eu はユー、ia はヤ、ou はウと音訳し、io については iod になった場合のみヨーと音訳するものとする。
5. 音訳にあたっては、別表1の音訳表の例による。
6. その他の留意事項
 - (1) 音訳する場合、原則として片仮名を用いるものとする。また促音、長音符は原則として用いない。-ac、-nox はアク、ノクスと音訳する。
 - (2) -mer はマーと音訳する。
 - (3) m の単独音は、子音字のうち、b、f、m、p、ph が次にくる場合はンと音訳する。
 - (4) X の単独音は、次に子音字がくる場合はクスまたはクスと音訳し、単語末尾のときはクスと音訳する。
 - (5) 長音符について、次の語尾は長音化する。

al(ア) ル、ase(ア) ゼ、ate(ア) ト、fur(フ) ル、ol(オ) ル、ole(オ) ル、ose(オ) ス、ot(オ) ト

- 3. 元素記号及び略号

1. 元素記号

下表の INCI 名は、元素記号を用いて作成する。

INCI 名	元素記号
Aluminum	A l (A L)
Barium	B a
Calcium	C a
Lithium	L i
Magnesium	M g
Potassium	K
Sodium	N a

2. 略号

下表の INCI 名は、略号を用いて作成する。

INCI 名	略号
Butylene Glycol	BG

Dimethyl Ether	DME
Petroleum Distillates	LPG
Polyethylene Terephthalate	PET

- 4 . 表示名称に用いる文字

表示名称は、原則として漢字、片仮名、数字及びアルファベットを用いて作成する。
ただし、下表の INCI 名等については、ギリシャ文字を使用する。

INCI 名	使用文字
ALPHA	
BETA	
GAMMA	

なお、上記 - 3 . 元素記号及び略号の 1 . で示した元素記号の前に数を規定する場合、その数は、算用数字で表す。

- 5 . 連続する略号と元素記号の取扱い

附則別表 3 に示す略号と上記の元素記号が連続する場合は、間に「 - 」(ハイフン)を入れる。

- 6 . 括弧およびスラッシュを使用する表示名称

次の場合は、表示名称中に括弧を用いる。

- 1 . 共重合体のような高分子化合物については、その構成成分全体を括弧で括り、括弧内でそれぞれの構成成分を「 / 」(スラッシュ)で繋ぐ。なお、構成成分の記載の順序は、INCI 名の記載順序にならう。
- 2 . 混合脂肪酸の化合物については、その構成脂肪酸全体を括弧で括り、括弧内でそれぞれの構成脂肪酸を「 / 」(スラッシュ)で繋ぐ。なお、構成成分の記載の順序は、INCI 名の記載順序にならう。また、脂肪酸の結合数が共通の場合は、その結合数を表す語句は、括弧の前に記載する。
- 3 . 塩類については、2 種以上の塩基根を含む場合は、その塩基根全体を括弧で括り、括弧内でそれぞれの成分を「 / 」(スラッシュ)で繋ぐ。

以 上

附 則

I . 表示別名称

表示別名称は、平成16年4月30日をもって「化粧品の成分表示名称リスト」からすべて削除する。

. 製品への表記について

- 1 . 元素記号及び略号

別表2 . の左欄に記載された元素記号を含んでいる表示名称は、元素記号を右欄に記載された元素名に置き換えて成分名を表記することができる。また、別表3 . の左欄に記載された略号を用いた表示名称は、右欄に記載された片仮名の名称に代えて表記することができる。

ただし、「PEG」は、「ポリオキシエチレン」と「ポリエチレングリコール」の略号であり、「PPG」は、「ポリオキシプロピレン」と「ポリプロピレングリコール」の略号である。したがって、表示名称中の「PEG」あるいは「PPG」を邦文に代えて表記する場合は、本質に合わせて、「ポリオキシエチレン」又は「ポリエチレングリコール」あるいは「ポリオキシプロピレン」又は「ポリプロピレングリコール」と使い分ける必要がある。

また、無機塩のように、元素名に算用数字を付記した表示名称において、元素名を片仮名に代えて表記する場合は、算用数字は漢数字に代えて表記する。

- 2 . 「オクチル」及び「オクタン酸」の語

分岐構造をもつ「オクチル」の語は「エチルヘキシル」に、分岐構造をもつ「オクタン酸」の語は「エチルヘキサン酸」にそれぞれ代えて表記できる。

. CTFA の INC への申し入れ

INCI 名等が不相当と判断される場合には、全成分表示名称委員長の責任においてCTFA の INC に申し入れを行う。

以 上

別表1 音訳表

文字	単独音	a	i . y	u	e	o	備考
a	ア	-	-	オー	eとみなす	-	
b	ブ	バ	ビ	ブ	ベ	ボ	
c	ク	カ	シ	ク(キュ)	セ	コ	備考
d	ド	ダ	ジ	デュ	デ	ド	
e	エ	-	-	ユー(オイ)	-	-	
f	フ	ファ	フィ	フ	フェ	ホ(フォ)	備考
g	グ	ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ	
h	-	ハ	ヒ	フ(ヒュー)	ヘ	ホ	
i	イ	ヤ	-	-	-	イオ(ヨー)	
j	ジ	ジャ	ジ	ジュ	ジェ	ジョ	
k	ク	カ	キ	ク	ケ	コ	
l	ル	ラ	リ	ル	レ	ロ	備考
m	ム,ン	マ	ミ	ム	メ	モ	
n	ン	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	
o	オ	-	-	ウ	eとみなす	-	
p	プ	パ	ピ	プ	ペ	ポ	備考
q	-	-	-	ク	-	-	
r	ル	ラ	リ	ル	レ	ロ	
s	ス	サ(ザ)	シ(ジ)	ス(ズ)	セ(ゼ)	ソ(ゾ)	
t	ト	タ	チ	ツ	テ	ト	
u	ウ	-	-	-	-	-	
v	ブ	バ	ビ	ブ	ベ	ボ	
w	ウ	ワ	ウィ	ウ	ウェ	ウォ	
x	クス(キス)	キサ	キシ	クス	キセ	キソ	
y	イ	ヤ	-	ユ	エ	ヨ	
z	ズ	ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ	
ch	ク	カ(チャ)	チ	チュ(キュ)	ケ(チェ)	コ	
ph	フ	ファ	フィ	フ	フェ	ホ(フォ)	
qu	ク	クァ(カ)	キ	-	クェ(ケ)	クォ(コ)	
th	ト(ス)	タ	チ	ツ	テ	ト	
sc	スク	スカ	シ	スク	セ	スコ	
sh	シュ	シャ	シ	シュ	シェ	ショ	

注：()内は例外的なものを示す。

備考： Chはkと同じ。
 Cou はクと音訳。例：クマリ
 (COUMARIN)
 Ffはfと同じ。
 Llはlと同じ。

phはfと同じ。
 例：フェノキシイソプロパノール
 (PHENOXYISOPROPANOL)

別表 2

元素記号	元素名
L i	リチウム
N a	ナトリウム
K	カリウム
M g	マグネシウム
C a	カルシウム
B a	バリウム
A l (A L)	アルミニウム

別表 3

略号	名称
AEEA	アミノエチルエタノールアミン
AMP	アミノメチルプロパノール
AMPD	アミノメチルプロパンジオール
BG	1, 3 - ブチレングリコール
BHA	ブチルヒドロキシアニソール
BHT	ジブチルヒドロキシトルエン
CHDM	シクロヘキサンジメタノール
DBM	マレイン酸ジブチル
DEA	ジエタノールアミン
DEDM	ジエチロールジメチル
DIBA	ジヒドロキシイソブチルアミン
DIPA	ジイソプロパノールアミン
DMAPA	ジメチルアミノプロピルアミン
DMDM	ジメチロールジメチル
DME	ジメチルエーテル
DMPA	ジメチロールプロピオン酸
DNA	デオキシリボ核酸
DPG	ジプロピレングリコール
DVB	ジビニルベンゼン
EDTA	エデト酸
EDTHP	エチレンジアミンテトラヒドロキシプロピレン
EDTMP	エチレンジアミンテトラメチルホスホン酸
HCl(HCL)	塩酸

略号	名称
HDI	ヘキサメチレンジイソシアネート
HEDTA	エチレンジアミンヒドロキシエチル三酢酸
HEMA	メタクリル酸ヒドロキシエチル
IPDI	イソホロンジイソシアネート
LPG	液化石油ガス
MA	無水マレイン酸
MDM	モノメチロールジメチル
MEA	モノエタノールアミン
MEK	メチルエチルケトン
MIBK	メチルイソブチルケトン
MIPA	モノイソプロパノールアミン
PABA	パラアミノ安息香酸
PCA	ピロリドンカルボン酸
PEG	ポリエチレングリコール
PEG	ポリオキシエチレン
PEI	ポリエチレンイミン
PET	ポリエチレンテレフタレート
PG	プロピレングリコール
PPG	ポリオキシプロピレン
PPG	ポリプロピレングリコール
PTFE	ポリテトラフルオロエチレン
PVP	ポリビニルピロリドン
RNA	リボ核酸
SE	自己乳化型
SIP	スルホイソフタル酸
SMDI	メチレン - ビス (イソシアナトシクロヘキサン)
TAED	テトラアセチルエチレンジアミン
TDI	トルエンジイソシアネート
TEA	トリエタノールアミン
TIPA	トリイソプロパノールアミン
TMP	トリメチロールプロパン
VA	酢酸ビニル
VP	ビニルピロリドン